埼玉県コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり検討会議

～モデル都市における都市構造可視化計画と立地適正化計画作成検討～

埼玉県都市計画課

県内63市町村都市計画主管課長を招き、「コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくり検討会議」を開催

埼玉県からの情報提供

・第8回定期見直し、田園住居地域の考え方等
・34条11号区域の指定運用方針の見直し
・地域公共交通網形成計画

国土交通省からの情報提供

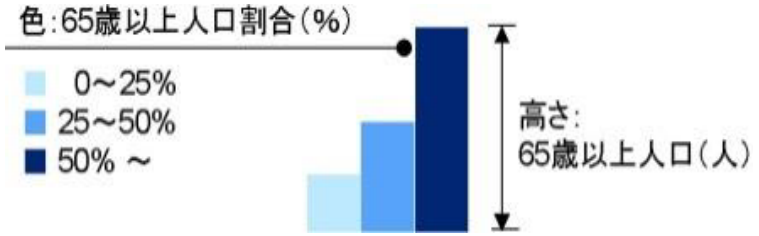
・コンパクト・プラス・ネットワークの形成の取り組み
・都市構造可視化を活用したまちづくり

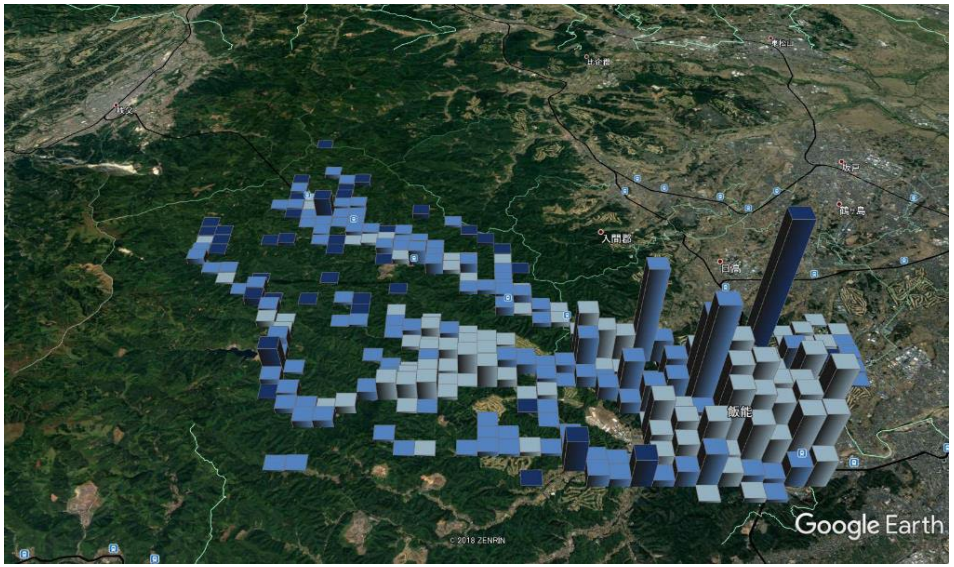
モデル都市における都市構造可視化計画と立地適正化計画作成検討（埼玉県）

【まちづくりの具体的検討例を通して可視化の有効性を共有】
・都市が抱える課題を可視化(19data)
「都市を取り巻く状況」
「都市の生活を支える機能の低下」
「地域経済の衰退」
「厳しい財政状況」
・立地適正化計画作成について可視化(10data)
「都市機能誘導区域の設定に向けて」
「居住誘導区域の設定に向けて」

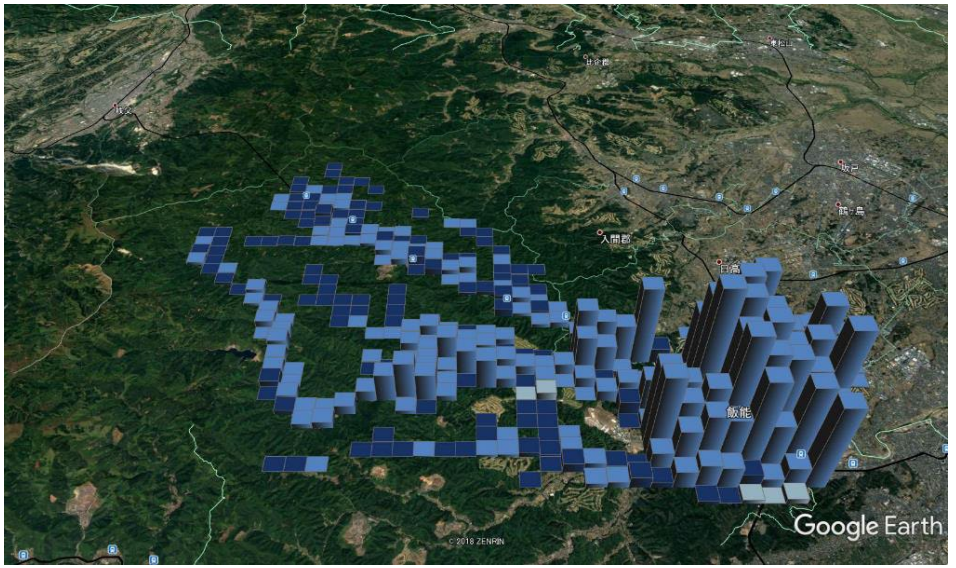
モデル都市おける都市構造可視化計画　【都市を取り巻く状況】

人口減少･高齢社会：高齢者人口の変遷





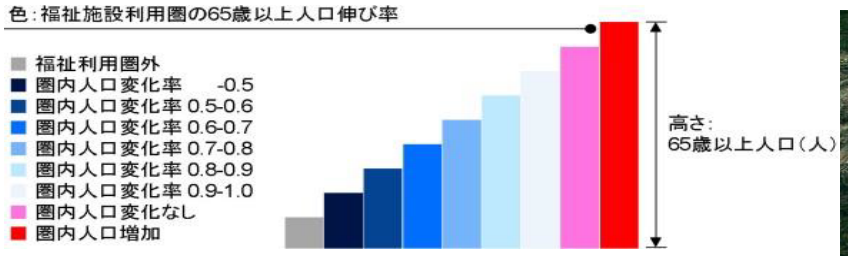
現況(2010年)



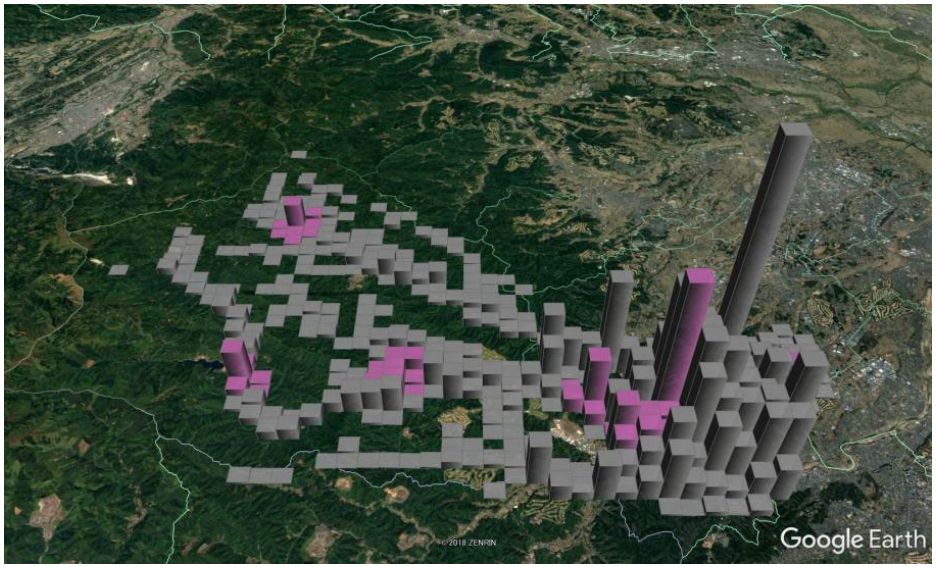
将来(2050年)

モデル都市における都市構造可視化計画　【都市の生活を支える機能の低下】

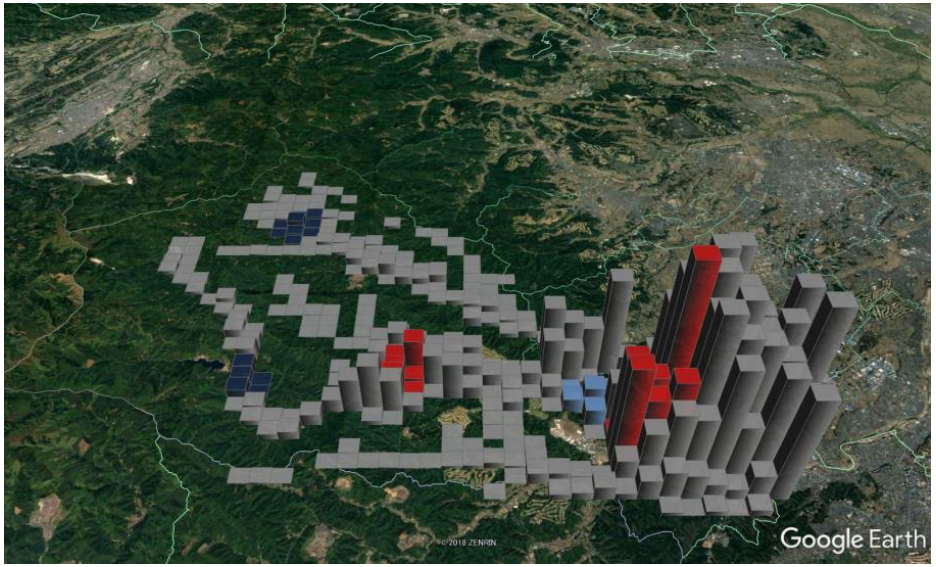
医療・福祉・商業等の生活サービスの維持が困難 ：福祉施設の利用圏高齢者人口の変遷



現況（2010年）

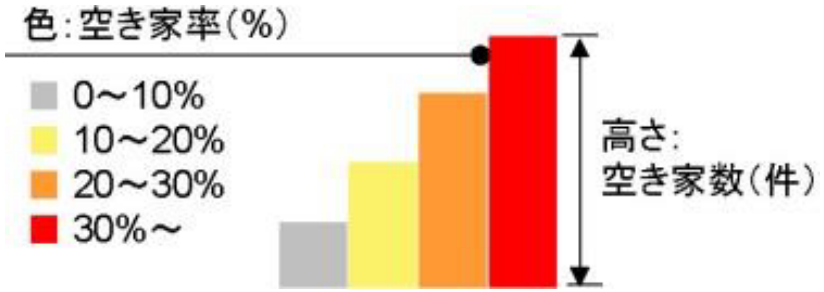


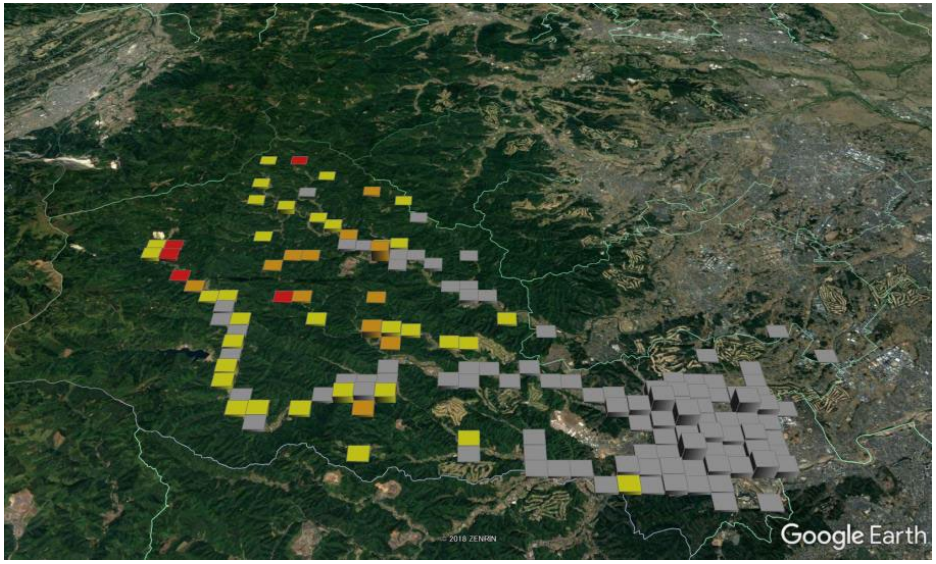
将来（2050年）



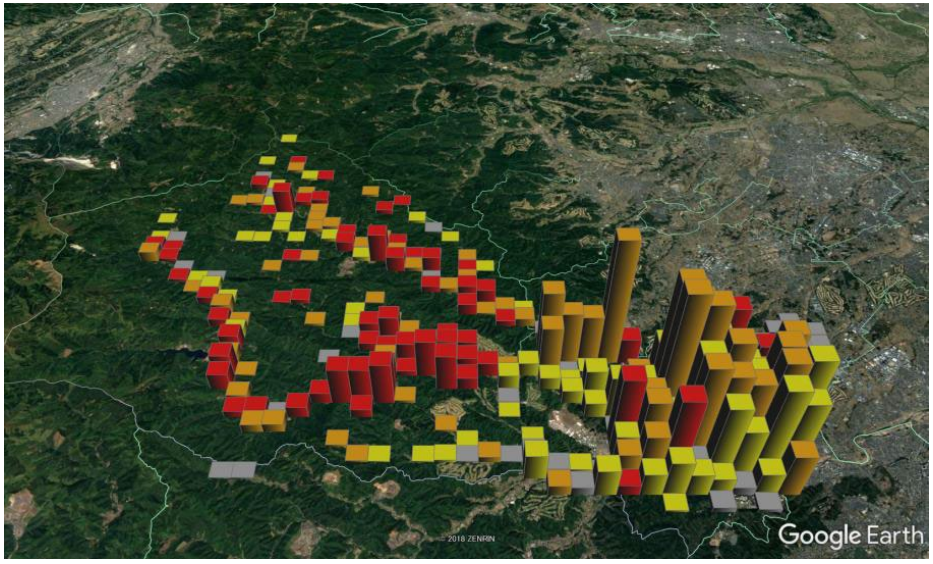
モデル都市における都市構造可視化計画　【地域経済の衰退】

中心市街地の衰退：空き家の変遷





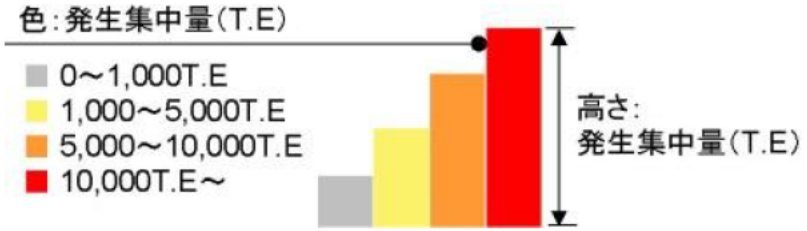
現況（2017年）

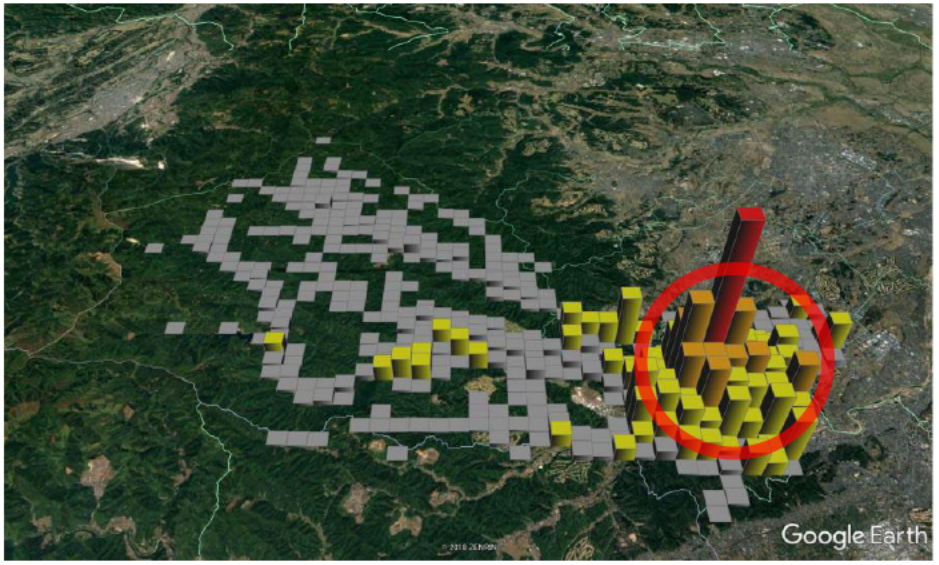


将来（2050年）

モデル都市における立地適正化計画作成検討　【都市機能誘導区域の設定に向けて】

人の移動量が多く見込まれる区域：発生集中量

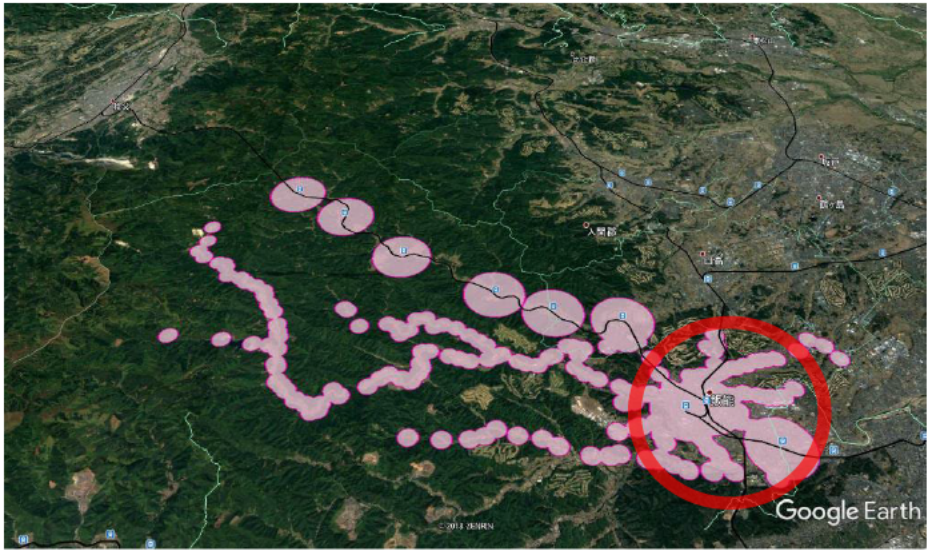




現況（2008年）

公共交通によるアクセスの利便性が高い区域：公共交通利用圏

公共交通利用圏
（鉄道駅半径1km＋バス停半径300m）



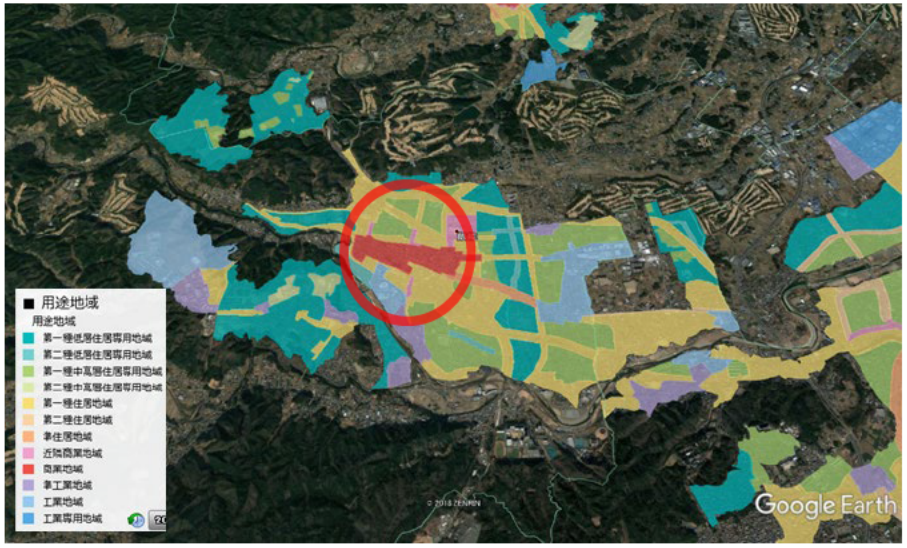
現況（2017年）

モデル都市における立地適正化計画作成検討　【居住誘導区域の設定に向けて】

居住誘導区域に含む区域 ：都市機能誘導区域（商業系用途地域で代替）

都市機能誘導区域
（商業系用途地域で代替）

現況（2010年）



居住誘導区域に含む区域 ：良好な居住環境（土地区画整理区域）

良好な居住環境
（土地区画整理区域）

現況（2010年）

埼玉県 都市整備部 都市計画課